

新^{しん} 緑^{みどり} ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)



病気の話 「人工膝関節の手術～半置換術について～」

横浜新緑総合病院 整形外科部長 上野 岳暁

【人工膝関節半置換術とは】

人工膝関節半置換術とは悪くなった膝の内側部分だけを人工関節に置換して、膝の内側の痛みを取る手術です。

全置換術と比較して、骨を少ししか削らないため創が小さくすみ、術後の痛み・腫れが少なく、合併症も少なくすみます。大切な前十字靭帯を残すことができるため、術後の安定性が高く退院後は普通の生活を送ることができる成績のいい手術です。

膝の曲りが良好ならば、特にリハビリ通院もせず、自然に回復される患者さまがほとんどです。

当院での半置換術の実施割合は約70%ですが、手術時間約1時間 術中出血は少量、入院期間は最短で術後5日程度です。しっかりとリハビリしてから退院したい患者さまは2～3週間程度の入院となります。現在のところ、当院実施の手術で、半置換術から全置換術への移行はありません。

半置換術



全置換術



【半置換術を積極的に実施】

これだけ良い手術であるのにも関わらず、日本では半置換術の実施割合は非常に低く、2019年での日本におけるその割合はわずか13%です。その理由は、1970年代の第一世代の手術成績が悪かったことにあります。しかし、今は2020年代です。時代とともに、インプラントも手術手技も改良され、より成績の良い手術になっています。

当院での半置換術実施割合（約70%）は、全国平均と比較して高い割合といえます。

横浜新緑総合病院整形外科では、半置換術を積極的に実施しており、半置換術で十分痛みが取れるのに、侵襲の大きい全置換術がほとんどを占めている現状を変えていきたいと思っています。

WEB版みんなの健康講座では、どのような患者さまなら半置換で対応できるのか、入院、手術はどんな感じか、解り易く解説しております。

できるだけ低侵襲な手術で膝の痛みを取って、ハッピーな患者さまを増やすことができれば幸いです。



WEB版 みんなの健康講座

膝が痛くて手術を受ける患者様へ
ちょっと待って いい手術があります
(人工膝関節半置換術について)



院内合同防災訓練

6月11日に院内合同防災訓練を行いました。まん延防止等重点措置中でもあったため、感染対策に留意しながらの開催となりました。

今回の訓練は職員の少ない夜間に火災が発生したことを想定して行われました。日頃から24時間病院内に勤務している薬剤師、放射線科技師、看護師、医療事務などの多職種が協力し、消防機関への通報、初期消火、避難搬送訓練を行いました。

訓練と分かっている、あわてず冷静に対応することの難しさを実感するよい体験となりました。火災や大地震などの災害時に落ち着いた行動が取れるように、今後も定期的に防災訓練に取り組んでまいります。





6階西病棟を紹介させていただきます。6階西病棟は26床の急性期脳神経外科病棟です。脳卒中（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血）、脳腫瘍、頭部外傷など脳に関するすべての疾患が治療対象です。脳疾患は昼夜を問わず突然発症することが多く、24時間365日緊急入院を受入れています。当院には5名の常勤脳神経外科医が所属し、すべての患者さま各々にあった適切で最新の治療を安全に提供することが一番と考え、医師・看護師・リハビリ科・薬剤師・医療相談員を含めたカンファレンスで連携を密にとりチームで研鑽をつんでいます。



脳神経外科の患者さまは、緊急治療が必要なことが多く、患者さまのみならずご家族さまも不安が大きいと思います。私たち看護師は急性期の症状重篤化を回避できるよう確実な看護知識の習得はもちろんの事、入院生活での不安を少しでも解消できるよう患者さま、ご家族さまの思いに寄り添い、退院後の生活も含めて支援してまいります。

チーム医療の中で看護師は患者さま・ご家族さまにとって一番近い存在です。温かい心を持って良質な看護を提供し、治療期間が患者さまにとって安心してお過ごしになれるよう日々努力しています。

最後に、新型コロナウイルス感染症予防のため、面会に制限があり大変申し訳なく思いますが、多くのご家族さまにご理解ご協力いただき心から感謝申し上げます。



シリーズ健康豆知識 転倒予防体操 中級編

リハビリテーション部 理学療法士 主任 邑上 洋一

新型コロナウイルスの流行に伴い、運動する機会が減っている方が増えています。今回は椅子を使ってできる簡単な運動の中級編をご紹介します。*できるだけゆっくり、筋肉に力が入っていることを確認しながら行うと効果的です。

1. 股関節の運動

① 脚の付け根を意識して太ももをしっかり5秒かけてゆっくり上げる。



② 左右20回ずつ行う。



*人工股関節の手術をしている方は主治医に確認してください。

2. 肩の運動

① 背筋を伸ばして手の平を下にする。肩の前の筋肉を意識して腕を前に5秒かけてゆっくり上げ下げする。



② 上げ下げを10回ずつ行う。



WEB版みんなの健康講座

※オンライン配信

WEB版みんなの健康講座バックナンバーはホームページ、スマホ（QRコード）からいつでもご視聴いただけます。

第1回 脱腸 ～意外と多い脱腸～

第5回 病気と思う前に～泌尿器科編①

第2回 知ろう！学ぼう！考えよう！乳がん

第6回 糖尿病網膜症について

第3回 骨粗鬆症と腰椎圧迫骨折

第7回 病気と思う前に～泌尿器科編②

第4回 糖尿病と運動療法

第8回 糖尿病腎症について



WEB版
みんなの健康講座